

～季節の花便り～

茨城県の県花

花の女王 “バラ”

122 品種 4,000 株が 5 分咲きです！



平成 20 年 6 月 1 日撮影

謹啓 向暑の候 皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、ひたち海浜公園のローズガーデンで、茨城県の名前の由来ともなっている県花の“バラ”が、現在 **5 分咲き**となっておりましてのご案内申し上げます。

本公園のローズガーデンは、海から吹く強い風からバラを守るため、ウバメガシの高垣に囲まれており、まるで“秘密の花園”のようです。また、丹精込めた管理により、色鮮やかな大輪の花を咲かせる姿は、まさに「**花の女王**」と呼ばれるにふさわしい気品に溢れており、高垣に囲まれたガーデンの雰囲気と相まって、「県内屈指のバラの名所」として、愛好家からも高い評価をいただいています。

バラは現在 5 分咲きで、7 月上旬まで甘い芳香とともに初夏の公園を華麗に彩ります。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしく願い申し上げます。

謹言

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下
電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339
※お客様問い合わせ電話番号 (029) 265-9001
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

開花：5月下旬～7月上旬

バラ

バラ科バラ属落葉低木

【バラ豆知識】

茨城県の県名は、県成立時に県庁所在地が置かれた場所（水戸）の郡名が茨城郡であったことに由来しています。そして、そもそもの「茨城」が、「常陸國風土記」の茨城郡条に記述されたイバラの故事に由来していることから、茨城県の県花は「バラ」と定められました。

現在、園芸品種は3万種以上とされていますが、その元となったのは約120種ある野生種のうちわずか8種類とされています。品種改良の積み重ねによって、現在のさまざまなバラを楽しめるようになりました。



平成20年6月1日撮影

【ひたち海浜公園のローズガーデン】

ローズガーデンは平成3年10月の本公園のオープンより、数多くのお客様にお楽しみいただいています。

ガーデン内には122品種4,000株（2,700㎡）のバラが植えられ、海からの強い風からバラを守るため、周囲はウバメガシの高垣で囲われています。また、ガーデン全体はアーチや噴水のある西洋庭園風となっています。

バラはスタンダード仕立てやポール仕立てで、毎年、初夏（例年5月下旬頃開花）と秋（例年10月上旬頃開花）の2シーズン楽しむことができます。



平成19年6月2日撮影

■ひたち海浜公園おすすめのバラ

ガーデン内にあるおすすめのバラは、当時の皇太子妃、現在の美智子皇后殿下に捧げられたオレンジピンク色の“プリンセスミチコ”、開花が進むにつれて花色が白から淡い緑色に変化する「緑光(りょっこう)」等です。

色と香りを楽しみながらお気に入りのバラを探してください！



プリンセスミチコ



緑光

平成20年6月5日撮影

バラにまつわるイベント 「バラのクリーム・化粧水づくり」

■実施日 平成20年6月15日（日）

■実施場所 そよかぜドーム

■イベント内容

- ・ 時間：10:00、13:00（所要：約45分）
- ・ 内容：美容に効果があるとされるバラを材料としたオリジナルの美容クリームと化粧水を作ります。
- ・ 定員：各回30名（事前申込）
- ・ 参加費：1,500円
- ・ 講師：永井 喜志子 氏（ハーブ研究家）

■申込方法

事前にお電話にて、ひたち公園管理センター
(029-265-9001) までお申し込みください。

バラの蒸留水を抽出するデモンストレーションや、ローズティや
ローズジャムのサービスも行います。

…この機会にバラを満喫してみませんか。



■ トピックス 植物管理スタッフが語る「ひたち海浜公園のバラ管理」

開園当初（平成3年）：約2000㎡、80品種、約3,000株

現在（平成20年）：約2,700㎡、122品種、約4,000株

開園当初のバラの殆どは、昭和60年（1985年）につくばで開催された「科学技術博覧会」の会場に植えられていたものを譲り受けたものです。

本公園では、バラの株の勢いが弱まることのないように、計画的に管理を行っています。

バラは大変デリケートな植物で、虫がつきやすく、病気にかかりやすい性質があります。そのため、春から秋にかけて病虫害を予防する薬剤散布を行い、十分な肥料を施します。

また、勢いのある枝だけを残して養分が行き渡るように、そして、綺麗で元気な花を咲かせるために、冬と夏に2回剪定を行っています。立派で充実した花にするためには、多くつき過ぎた蕾を適当な数に減らす「摘蕾（てきらい）」という作業も行います。

その他にも、見頃を過ぎた花を早く摘み取る「花がら摘み」、「除草」など、手間のかかる植物ですが、綺麗な花を咲かせてくれた時には、毎回そんな手間や苦勞も吹き飛んでしまうくらい感動します。

丹精込めて管理をしているひたち海浜公園のローズガーデンへ、ぜひ足をお運びください！



ひたち公園管理センター
管理係 加藤岳二



平成 20 年 6 月 5 日 撮影